



個人ワーク (A)

1 テーマ「エネルギーと未来の持続可能性」に関連するキーワードを考えよう。

2 1で挙げたキーワードから身の回りの疑問や課題を考えよう。

個人ワーク (C)

4 グループワーク (B) で話し合った内容を個人で検討し、具体的な課題に絞ろう。

☆課題を設定するときのチェックポイント

- ☐ ①、④について、本当に正しく理解できていますか。
→深掘すると、研究テーマが見つかるかもしれない。
- ☐ ③の課題に先行研究はないか。
→どこまでが解決済みで、何が課題として残されているかが分かる。
- ☐ 設定した課題は、調べたらすぐ分かる課題になっていないか。
- ☐ 課題はできるだけ具体的にできているか。

グループワーク (B)

3 個人ワーク (A) で挙げた身の回りの疑問や課題を分類しよう。

(1) 一人ずつ疑問や課題を「なぜ気になったか」を伝えよう。

(2) 疑問

授業初めに
振り返りをする。

②自分は知らないが
答えや解決策を知っている。

①全員が答えや解決策を知っている。

・「良さ」とは何？
・「自然に優しい」「普及している」
とはどんな状況？
⇒現状を具体的にリサーチして、それを踏まえて、どんな状況になっていると良いかを考えると、新しい課題に気づくことができる。

・日本での電気自動車が少ない
⇒広告・CMなどで、電気自動車の良さを
伝えられていないから
・自然に優しい発電方法、効率的にエネルギーを使うには？
・女性の平均寿命
・どうして再生可能エネルギーはあまり
普及していないと感じるのか。

③誰も答えや解決策を知らない

・太陽光発電の仕組み
・学校で発電ができれば、学校の電力を
どれだけまかなえるか
・ソーラーパネルでの発電（設置費用等も含め）と電気を買うのはどちらが良いか
・化石燃料はいつなくなるか
・日本では、SDGs 達成のためにどんな取り組みをしているのか
・老朽化したソーラーパネルはどうなるのか

④自分だけが答えや解決策を知っている。

・調べたら分かりそうな疑問でも、
ネット・書籍・論文など調べる手段
を変えると理解が深まる！
・解決が難しそうな課題でも、地域
を絞ったり、その課題の背景などを
知ったりすると、新しい課題に気づ
くことができる！

